



Weekly Bulletin

藤枝南ロータリークラブ 会報

例 会：毎週金曜日
会 場：小杉苑 藤枝市青木 2-35-30
T E L：054-641-3321

事務局：藤枝商工会議所内
T E L：054-646-3919 F A X：054-643-2000
E-mail：jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp

2023-24 年度
会長：渡邊博文 副会長：漆畑雄一郎 幹事：富澤賢一 副幹事：中山恵喜

例 会 第 1 5 5 2 回 通常例会/小杉苑
ソング：四つのテスト、みかんの花咲く丘

ソングリーダー：森下傑君

■ **会長挨拶** 渡邊博文君



本日、例会前に、第四グループガバナー補佐がお見えになりまして、インターシティーミーティングのお礼にクラウンメロンを持参してくださいました。全員登録となっていましたので、参加できなかった皆様どうぞ、という事でした。本日の例会に出席の方で、インターシティーミーティングに欠席した皆様にお配りいたします。主管しました、袋井ロータリークラブの中條会長がメロン栽培を営んでいます。私も個人的に、昨年いただきましたが、最高においしかったです。ご賞味ください。

さて、台風二号が、やってまいりました。5月に二号は、例年より遅いタイミングだそうです。ここ何年かさかのぼると一月、二月、三月には発生しています。昨年、17回発生していますが、それ以前は、年間 25 回くらい平均で発生しています。台風の定義は、海水が 28℃以上の海域で発生して、風速が 17.2m/s 以上が基準となっています。それ以下は、熱帯低気圧となります。世界の気象に大きな影響を及ぼしている現象で、エルニーニョ現象とラニーニャ現象があります。これらが、交互に発生して世界の気象に大きな影響を与えています。地球が生きている証でしょうか。

詳しくは、ご自分で調べてみてください。

前回の例会でベネファクターの寄付の話をしました。当クラブでは、会長経験者が、1000ドルを寄付しています。これらは、ロータリー財団の恒久基金寄付として扱われます。寄付金は原則として使用しません。基金として積み立てておきます。収益のみが、3年後に使用します。皆様の会費の一部も毎年ポールハリス・フェローとして、財団に寄付したり、米山奨学生の基金として、寄付をして役立っています。世界で一番、格付けが高いロータリー財団や米山の基金に寄付することは、私たちが直接的に活動できなくても、効果的に有効に社会貢献や国際貢献に寄与しています。寄付行為は、とても大切だと認識できます。本日は、会員卓話です。増田陽子さん、望月誠さん、よろしく願いいたします。

■ **出席報告** 佐野博己君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
39/51 76.47%	48/51 94.11%

(1) 欠席者 (事前連絡とメイクアップをどうぞ)

- 阿井君 ○植田君 ○漆畑君 ○川口君 ○桑原君
- 杉浦君 ○中村君 ○早川君 ○平原君 ○古川君
- 山田壽君 伊藤彰君

(1) メイクアップ者

- 稲葉俊英君 (IM) 漆畑雄一郎君 (藤枝)
- 増田陽子君 (IM) 富澤静雄君 (IM)
- 村松章典君 (藤枝) 山田壽久君 (藤枝)

れて予備校に通い始めました。しかし、法律に縁がない私には、講義は外国語か念仏にしか聞こえませんし、ようやく法律用語に慣れてきても、頭がザル、と言いますか、綱目から知識が漏れまくってしまう状態でした。この予備校の授業料というのがこれまた高く、すぐに貯金も底をつき、かといって私の頭ではバイトしながら合格するような試験ではないため実家に戻り、さぼりながらも勉強を続け、来年にはロースクールが始まってしまう、もうお金がない、というギリギリのところまで何とか合格することができました。

修習で、頭の出来と体力的に私には検察官は無理、と現実を悟り、ようやく、弁護士という職に流れつきました。受験時代に母を難病で亡くしたとき、複数の病院で正しい診断を下されず、適切な治療を受けることができなかつた、という悔しい経験をしていたので、県内ではおそらく一番、医療事件を扱っている事務所に就職したのですが、私が最初のイソ弁だったのでとにかく忙しく、なかなか日をまたがずに帰れることはありませんでした。

藤枝に移った今は、体力的なこともありマイペースでやらせていただいています。取り扱い事件は、民事事件、倒産事件、家事事件全般といういわゆる典型的な街弁で、弁護士としては当たり前のことですが相談者、依頼者に誠意をもって向き合うことを心掛けています。

最後に本日のお題ですが、新たに始めたいことは2つあります。

1つは運動です。ようやく更年期の長いトンネルの出口も見えてきたかな、というところまで来た昨年、事務所のすぐ近くにちょこザップができましたので、事務所にいるときはお昼に、本当にちょこっとずつですが、筋トレをしています。もう1つは、新たに、とは言えないかもしれませんがエレクトーンです。弁護士になってからずっとまた始めたいなあ、と思いつつ踏ん切りがつかなかったんですが、エレクトーンというのは両手両足を遣うので、曲によっては相当ハードな全身運動でもあるので、すぐのすぐ、ではなくても、還暦を迎える前には始めたいと思っています。



望月誠君



以前に皆様にお話をしましたが、妻と一緒に県内の城巡りをしました。東部地区は山中城、泉頭城、中部地区は駿府城、小山城、諏訪

原城、西部地区は浜松城、掛川城、高天神城、高根城など計13の城を巡りました。訪れた城にはそれぞれに思い出があります。この中で東部地区の山中城は石垣の無い、土造りの城であります。複列方の障子堀や単列方の障子堀を各曲輪(くるわ)に配置をしており、防御能力を高めている造りになっております。この山中城を見学するのに時間がかかりました。三島スカイウォーカーが近くにあります。また、西部地区の高根城は天竜区にあり山の山腹にあります。駐車場から城にたどり着くまで時間がかかり、ちょっとしたハイキングコースでありました。また全国の城において、実際には城の奪い合いの戦いはあまり行わなかったようであります。しかし、諏訪原城においては、城の奪い合いの戦いが行われた城であるようです。その証拠の1つとして鉄砲の玉が発見されているからということでもあります。これは、2022年10月9日に落語家の春風亭昇太さんの「城丸かじりトークショー」と春風亭昇太さんが諏訪原城の案内をしてくれたときに、妻と参加をして聞いております。

さて、県内の城巡りが終わり、これから全国の城巡りを計画をするために「日本100名城に行こう」という本の購入をしました。2022年12月17日に愛知県に宿を取り犬山城を妻と訪れる予定をしておりました。妻と、旅の計画をするときはお互いワクワクウキウキして話をしております。とても楽しい時間であります。今までの旅行においてほとんどが妻がスケジュールを作成してくれております。

しかし、12月16日に右中脳動脈瘤破裂によりくも膜下出血を患い、緊急入院後に2度の手術をしました。藤枝市立総合病院での約2ヶ月間の闘病生活とその後、聖陵リハビリテーション病院での1カ月間のリハビリテーションを行いました。幸いにも身体障害もなく現在に至っております。とてもありがたく思っております。

全国の城巡りは、2022年5月28日からのロータリークラブの親睦旅行では、島根県の松江城を訪

れました。また、2022年10月17日には神奈川県の小田原城は日帰りで訪れております。また、「日本100名城に行こう」の本には、県内の名城として山中城、駿府城、掛川城などがあります。これからは、全国の城巡りを犬山城から始めたいと思います。そもそも犬山城を決めた理由としては、テレビの番組で犬山城の近くにあるホテルインディゴ有楽苑には、おいしいクロワッサンが食べれるという番組内容を見て、決めたのが1つの理由であります。また、以前に明治村を訪れたときに、地域の案内看板において犬山城と記されており、いずれ訪れてみたいと思ったからであります。

このホテルインディゴ有楽苑のクロワッサンを紹介したのは石伏夫妻の奥様であります。この石伏夫妻とは、私たちが結婚後に静岡の葵区千代田でおなじマンションに住んでいました。子どもも同じくらいの年齢であり家族ぐるみの友人となりました。この奥様が、「パン好き協会の会長」をされており、テレビ番組ではマツコの知らない世界など時々テレビに出演をしてパンの紹介をしております。このように城巡りには必ずその訪れた地域の観光をすること、ご当地のおいしい食べ物を食べることを必ず盛り込んでおります。

城巡りは、これから全国に向けて行くため、休みを使い少しずつ訪れたいと思います。

続いてはクラシックホテルを宿泊する旅について話を致します。このクラシックホテルを宿泊する旅であります。正確には現在において継続していることでもあります。日本のクラシックホテルの会には現在、9つのホテルが加盟されております。

今までに訪れたホテルは、西から奈良県の奈良ホテル、静岡県の川奈ホテル、神奈川県箱根の富士屋ホテル、横浜のホテルニューグランドに宿泊をしております。この4つのホテルを訪れたときには近隣の観光をしております。また奈良ホテルはアインシュタイン、富士屋ホテルはチャールズチャップリン、ジョンレノン夫妻、川奈ホテルはマリリンモンロー、ホテルニューグランドはマッカーサー、ベートルースなどが宿泊しております。各ホテルにはホテルの歴史に関する展示室が設けられております。この各ホテルの歴史を鑑賞するのも1つの楽しみにしております。ちなみに奈良県の奈良ホテルには、1回のロビーにはアインシュタインが弾いたピアノが置かれておりま

す。

特に家族で奈良県を訪れたときには、2020年3月20日にはコロナ感染が拡大が始まる時期であり、不要不急の外出は控えて下さいとのギリギリの時期でありました。通常なら奈良県の観光地は自家用車ではとても観光ができないくらい混雑をするようではありますが、道路が空いていて自家用車で観光をすることができました。奈良県に入り、春日大社、東大寺、後に奈良ホテルにチェックインをして、少し休んでから歩いて興福寺に行き、次の日には、法隆寺、唐招提寺、薬師寺と周り帰宅をしました。私が往復運転で少し疲れましたが、家族旅行の良い思い出になっております。

また、これから栃木県の日光金谷ホテル、東京のステーションホテル、愛知県の蒲郡クラシックホテル、長野県の万平ホテル、長崎県の雲仙観光ホテルなどがあり、これから5つホテルを観光をしながら訪れたいと考えております。とても楽しみにしております。

この9つのクラシックホテルにおいてお城の御城印に似たものがあります。これは日本クラシックホテルのパスポートであります。このパスポートを購入をすることにより特典があります。特典としては、まず4つのホテルを宿泊すると、ホテルの食事券がプレゼントされます。また、すべてのクラシックホテルを宿泊をすると宿泊券をいただけるようです。制覇をするように頑張っていきたいと思っております。

東京のお茶の水にある山の上ホテルがなぜかクラシックホテルに加盟されていないのか、私としては少し疑問なのであります。この山の上ホテルは、三島由紀夫、川端康成、池波正太郎など著名人が宿泊され、長期の執筆をされたホテルであります。ホテル内にある和食の天ぷらの店が有名であります。もちろんこの天ぷらの店には家族で3回ほど訪れております。また、ホテルの朝食は、和食と洋食がありますが、洋食も食べましたが、断然和食がおすすめであり心に残っております。この和食において池波正太郎が、「この和朝食は朝食の夢をみせてくれた。」と嘆ずる程の、満足度にあふれたようであります。また、おかずが13種類もあり驚いたようであります。妻はホテルでの朝食はほとんどが洋食であります。この山の上ホテルでは私と同様に和食を頼みました。お茶の水はカレーの店も多く、エチオピアカレーがお勧めの店の1つであります。

このお茶の水の山の上ホテルを宿泊した理由

は、息子が大学受験により浪人をしていました場所がお茶の水でありました。息子の激励に訪れるために宿泊をしていました。当時、娘は歯学部の学生であり、千葉県に住んでいたために娘も呼んで家族で食事をしました。息子はニコライ堂の向かいのマンションに住んでいました。また私も大学受験で1浪をしていたときにお茶の水の予備校に夏期と冬期において期間講習を受けたところがあります。お茶の水はとても懐かしい場所の1つでもあります。

また現在、この山の上ホテルは残念ではありますが、老朽化への対応を検討するために休館になっております。山の上ホテルが再営業をされたら是非、宿泊をしたいホテルの1つであります。

先程から出かけることばかりを話しておりますが、これらの楽しいことをするためには、日々、前向きに診療を頑張っていく、城巡りをしながらの旅行はご褒美に出かけると考えているからであります。

私は 61 歳になりましたが、右中大脳動脈瘤破裂によりくも膜下出血を患ってから、自分でも自覚をしているのであります。だいたいの体力の衰えがみられてきております。歯科医師会の同僚から一緒にフィットネスクラブに通ってみないとの誘いも受けましたが、診療後には疲れてしまい、とても気力がないために、現在はお断りしておりますが、いずれは参加をしてみたいと考えております。

これより現在の体に無理がないようにするには、ウォーキングをしてみようと考えました。妻とこれから自宅周辺の駿河台でのウォーキングをすることを計画しました。これより早速、妻とのウォーキングは、4月29日から始めました。本来は毎日がベストであります。週3回の実施を考えております。また聖陵リハビリテーション病院に入院中に行った、30分程度のリハビリメニューのリハビリストレッチを継続していきたいと思っております。

歯科医院ではあります。私の体調がベストの時期より、現在、1日の患者さんを8割くらいの診療体系にしております。あまり焦らないでゆっくりと診療をしております。

また、これから訪問歯科診療を始めることを考えております。今までは日々の診療が大変忙しく、訪問歯科診療を行う余裕などはございませんでした。

しかし、現在、岡部の地域においては高齢者の住

宅が多くなっております。さらに私の医院に長年通院された患者さんが高齢になり来院できなくなってしまうことなどがあります。尚且つ1人暮らしの方が多くなっているようでもあります。さらに訪問歯科診療を始めなければいけないと考えた理由として、来院されている患者さんから、いずれ訪問歯科診療をしてみてくださいとの、大変ありがたいご意見をいただいたからであります。

歯科医師として患者さんの口腔内の健康をケアをすることは、全身の健康につながっております。是非前向きに訪問歯科診療を検討をしていきたいと思っております。

以上私の「新たにこれから始めたいこと」です。

■ 今週の一言

内山淑夫君



私はここ数十年続けていることがあります。それは朝晩の読経と写経です。一日の余暇のほとんどすべてをこれにつぎ込み、

心と社会の安寧を祈念しております。

どうか皆様も開発や発展一辺倒ではなく、穏やかな里山を愛でるような心で日々お過ごしください。と願ってやみません。合掌。

例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
6/8~6/9 第 1553 回	会員親睦旅行	熱海
6/14(金) 第 1554 回	親睦旅行報告	理事会
6/21(金) 第 1555 回	最終夜間例会	小杉苑
6/28(金)	休会	

(担当/森竹君)